

第208回研究科委員会・第311回教員会議 議事要録

日時：令和2年10月14日（水） 13：30～15：00

場所：後援募金記念棟 会議室1-3

議題

研究科委員会

[審議事項]

1. 教務委員会

(1) 令和2年度3月修了博士論文審査委員について

資料1にもとづき説明され、承認された。

[その他]

1. 学生生活実態調査について（学生生活委員会）

4年に一度実施していた学生生活実態調査を、今年度から毎年行うことになった。

LCで学生にはアナウンスしているが、1・2年生に関しては問題探求セミナー担当の教員から、3・4年生・院生に関しては研究室の指導教員から、それぞれ回答するように連絡していただきたい、との依頼があった。

2. 第342回教育研究評議会報告 [審議事項] (1) 大学院の改革について

(学類長)

資料7に関して、全学集会後の案を見ていただき、意見等ある場合はこの場、もしくは10月15日（木）昼くらいまでに学類長宛にお寄せいただきたい、とのアナウンスがあった。（その場では特に意見なし）

共生システム理工学専攻会議

[報告事項]

1. 教務委員会

(1) 学生の休学について

資料がプロジェクター投影され、大学院博士前期課程2名、後期課程1名の休学が報告された。

教員会議

[審議事項]

1. 入学試験委員会

(1) 令和3年度総合型選抜合否判定について

回収資料にもとづき説明・提案され、承認された。なお、補足として、男女数や県内外の人数について情報提供された。

2. 教務委員会

(1) 令和2年度非常勤講師計画について

資料2にもとづき、前回からの変更点について説明され、承認された。

(2) 新カリキュラムの研究室定員について

資料3にもとづき説明された。最低人数が多いのでは、0となる研究室が生じないほうがよいのでは、最終的には教務委員会が調整したほうがよい、といった意見が出され、次回の教員会議で申し合わせ全体を議論いただくということで、承認された。

[報告事項]

1. 学生生活委員会

(1) 「単位修得不振者調査」及び2年生面談について

資料4にもとづき、例年実施している単位修得不振者調査を実施すること、また、同時期に2年生全員を対象とした面談を実施することが報告された。

2年生面談については、学生生活全般やコロナ関連の心配や困りごとを中心に、遠隔での実施も可とし、昨年度のスタートアップセミナー担当の教員にお願いしたい、との説明があった。また、コース必修科目に登録していない学生や登録していてもほとんど出席していない学生の存在に気付いたら連絡いただきたい、との依頼があった。

2. 教務委員会

(1) 学生の休退学について

資料がプロジェクター投影され、学類生2名の休学と2名の退学が報告された。

(2) 研究室配属の選考結果について

資料5にもとづき、報告された。

(3) 第32回全学教務協議会について

(審議事項)

- ・非常勤講師計画作成要領の改正について

資料6にもとづき説明された。70歳までという制限を設けるべきではないのでは、という意見をいただき、報告して検討することになっている、との説明があった。

(報告事項)

- ・夏の集中講義の開講状況について

資料7にもとづき、コロナによる休講等の影響はあったがすべて終了した、との報告があった。また、コロナ感染者の報告とキャンパス内巡視を実施したことの報告があった。

- ・後期開講科目の学生周知について

資料8にもとづき、後期開講科目の授業方法や授業時間帯について学生への周知内容が報告された。

- ・全学FD研究会の開催について

資料9にもとづき、今年度の実施内容が説明され、また、基盤教育の出席希望部会についての回答がまだの方は回答をお願いしたい、との依頼があった。

3. 入学試験委員会

(1) 令和3年度追試験等の申し合わせについて

資料10にもとづき、入試区分や日程について報告された。

(2) 令和3年度大学入学共通テスト警備要員募集について

資料11にもとづき、警備要員(院生)募集について報告された。

4. 奨学寄附金等の受入れについて

共同研究3件、受託研究1件が報告された。

[その他]

1. 採用人事について(学類長)

物理・メカトロニクス分野の教員採用について、応募締切日を延期し1か月遅れのスケジュールで進めたい、との報告があった。

2. 働き方改革について(学類長)

働き方改革への対応として、年次休暇や振替休暇を計画的に取得いただきたく、該当教員へ支援室からメールが送信される、とのアナウンスがあった。

教育研究評議会

第342回(10月6日開催)報告

[審議事項]

- (1) 大学院の改革について
研究科委員会 [その他] で先に報告。
- [報告事項]
- (1) 福島県内における文化財に係る災害時の応援活動支援に関する協定の締結について
資料 1 にもとづき、報告された。
- (2) 「学長特別顧問及び学長参与の設置について」の一部改正について
資料 2 にもとづき、必要な場合には謝金を支払うことができるように改正された、との報告があった。
- (3) 学長プランについて
資料 3 にもとづき、「福島大学ミッション 2030」(新学長プラン)を作成したことについて、報告された。
- (4) 令和 2 年度科学研究費助成事業採択状況について
資料 4 にもとづき、科学研究費助成事業採択状況について報告された。本学類は前年度に比べて新規採択率が大きく増加したが、これは前年度落ち込んだ分が元に戻ったためである、との説明があった。
- (5) 福島大学といわき市の連携・協力に関する協定の締結について
資料 5 にもとづき、報告された。
- (6) 令和 3 年度概算要求額の伝達等について
資料 6 にもとづき、報告された。一般予算の他、L 講義棟改修やライフライン再生のための施設整備費が計上された、との説明があった。

運営会議

第 146 回 (9 月 29 日開催) 報告

- (1) 学類教員への教育研究業績管理システム入力のお願について
資料 3 にもとづき、業績管理システムへの入力依頼がされた。
- (2) 令和 2 年度のホームカミングデーについて
資料 4 にもとづき、今年度は Web で実施する、との報告があった。
- (3) 福島大学基金 (旧リノベーション基金) の支出について
資料 5 にもとづき、福島大学基金の枠組みを活用し、経済的に困窮する学生への緊急支援として、生協コプリカへのチャージで支給する、との報告があった。
- (4) 環境報告書 2020 (案) について
資料 6 にもとづき、学長メッセージを更新したことや SDGs アイコンを導入したことなどが報告された。
- (5) その他
電気・ガス・水道使用量について (8 月分)
資料 7 にもとづき、集中講義がはじまったが昨年に比べると使用量は少ない、との報告があった。

第 147 回 (10 月 13 日開催) 報告

- (1) 大学院の改革について
資料 1 にもとづき、報告された。
- (2) 勤務時間申告書の提出について
資料 2 にもとづき、報告された。
- (3) 「教育職員の勤勉手当について」の一部改正について
資料 3 にもとづき、報告された。

(4) 教員向け就職状況説明会の開催について

資料4にもとづき、本学類は11月11日(水)に開催するとの、報告があった。

(5) その他

給与明細書の配布方法について

資料5にもとづき、令和3年4月より紙媒体を取りやめ、WEB給与明細へ完全移行する、との報告があった。

電気・ガス・水道使用量について(9月分)

資料6にもとづき、報告された。

教員会議終了後、コンプライアンス教育「福島大学における教育研究費の不正使用防止について」を実施した。